

## 学級経営計画（知的障害特別支援学級）

### 1 学級経営目標

- (1) 温かい絆と深い学びで、未来をたくましく生き抜く力を育てる
- (2) 生徒の障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服し社会的自立を図るために必要な知識、技能、態度及び習慣を養う

### 2 具体的な目標

- (1) 個別の教育支援計画・指導計画をもとにした継続的な支援
- (2) 個の見取りと支援（長期目標・短期目標）
- (3) 自己決定の場の設定

### 3 実践課題と実践方法

- (1) 個別の教育支援計画・指導計画をもとにした継続的な支援をするために
  - ア 各教科担任や家庭と連携した指導を行う。
  - イ 授業に集中できるよう、教室環境を整える。
  - ウ ソーシャルスキルトレーニングを行う。
  - エ スモールステップを設定することで様々な場面での成功体験を増やし、コミュニケーションや学力向上への意欲を高める。
  - オ ルビを振る、動画教材を活用する等、個に応じた学習支援を行う。
- (2) 個の見取りと支援（長期目標・短期目標）をするために
  - ア 関係機関や家庭との連携を密にし、同じ方向性で支援する。
  - イ 本人が希望や夢を持って進路を選択・決定し、進んでいくことができるよう助言する。
- (3) 自己決定の場の設定をするために
  - ア 日常生活の指導により、自分の体調や気持ちをことばにし、他者に伝える練習を積み重ねる。
  - イ 適切な言動ができたときに、その場ですぐに認めることを積み重ねて定着を目指す。課題があつたり、トラブルが起こったりしたときには思いを受け止めた後で、よい解決法を考える。
  - ウ 自分にできることは何かを考え、学級の一員であることを自覚し、係の仕事を責任もってやり遂げるよう指導する。